

ステップアップ 畜産！



西部農業事務所 家畜保健衛生課（西部家畜保健衛生所）

～記事～

- ★ミツバチヘギイタダニとその対策について
- ★蜜蜂飼育届・飼育変更届の電子申請にご協力ください
- ★メールアドレスの提供について
- ★飼育箱の設置場所に配慮願います

★ミツバチヘギイタダニの対策について

西洋蜜蜂において、多くの被害が発生しているミツバチヘギイタダニの対策について、本年3月4日に行われた群馬県養蜂協会記念講演会「ミツバチヘギイタダニとその対策」から、ダニトラップの具体的な対処方法をお伝えします。

講師：玉川大学名誉教授 中村 純 先生

原理

雄蜂児（ゆうほうじ）除去は、ミツバチヘギイタダニが「働き蜂の幼虫よりも雄蜂の幼虫に好んで寄生する（約10倍以上）」という習性を逆手に取った物理学的防除方法です。

(1) 雄蜂用巣礎（トラップ）の設置

- ア 専用の枠を用意：働き蜂用の巣房より一回り大きい「雄蜂用巣礎」を張った枠、または巣板の下部に空間を作った枠（自然に雄蜂の巣を作らせるため）を、蜂群の勢いが増す春先（3月～5月頃）に挿入する。
- イ 誘引：女王蜂がこの大きな巣房に雄蜂の卵を産み付けるのを待つ。ダニは幼虫が蓋をされる直前に巣房へ侵入するため、この枠が「ダニのトラップ」として機能します。

(2) 蓋掛け（有蓋蜂児）の確認

タイミングの把握：雄蜂の幼虫が成長し、働き蜂によって巣房に蓋（ふた）がされた状態（有蓋蜂児）になるまで待つ。そうすると蓋の中にダニが閉じ込められ繁殖を始めます。

(3) 枠の取り出しと除去

- ア 羽化前の回収：雄蜂が羽化する（卵から約24日）前に、その枠を巣箱から取り出す。羽化させてしまうと、増殖したダニが巢内に放出されるため、タイミングを逃さないことが極めて重要になります。
- イ 物理的除去：蓋がされた雄蜂児を専用のフォーク等で掻き出すか、枠ごと冷凍

または加熱処理してダニを死滅させます。

(4) 繰り返しの実施

サイクルの維持: 雄蜂が生産される時期（春～初夏）にこの作業を数回繰り返すことで、薬剤を使わずに群内のダニ密度を大幅に下げることができます。

(5) 注意点

- ア 全滅は不可: この方法だけでダニをゼロにすることは難しいので、日本養蜂協会の指針にある通り、秋の薬剤投与など他の手法と組み合わせる「IPM（総合的防除）」の一部として活用することが必要になります。
- イ 女王蜂の更新期: 雄蜂は交尾に必要であるため、新しい女王蜂を育成する予定がある群では、除去のしすぎに注意する必要があります。

※著作権の関係で詳しい図表や写真を掲載できませんので、パソコンやスマートフォンで、「蜜蜂、時差式ダニトラップ」で検索してください。養蜂場のホームページやYouTubeで手順等が公開されています。

★蜜蜂飼育届・飼育変更届の電子申請にご協力ください

本年も飼育届の提出にご協力いただき有り難うございました。群馬県では事務作業の効率化を推進する目的で各種手続きの電子申請を推進しております。

飼育届事項に変更が生じた際や翌年の飼育届の提出にあたっては電子申請を活用していただきますようお願いいたします。

◎電子申請の方法

①パソコンから

インターネットで「群馬県」「養蜂」「電子申請」で検索、該当する画面が表示されるので案内に従い入力してください。

②スマートフォンから

右記のQRコードを読み込み必要事項を入力してください。



★メールアドレスの提供について

例年、無人航空機（ドローン）による農薬の空中散布が管内各地で行われております。散布される薬剤は殺菌剤、殺虫剤、除草剤などで薬剤によっては蜂への影響が懸念される場合もあります。



こうした情報を皆様に迅速に提供するためにも、家畜保健衛生所へメールアドレスの提供をお願いいたします。

メールアドレスを教えていただける方は、下記のアドレスあてに、件名を蜜蜂飼養者（名前）として空メールを送信してください。当所で受信した場合は確認の返信を行います。

西部家畜保健衛生所代表アドレス：seibunou-kaho@pref.gunma.lg.jp

なお、本年1月の蜜蜂飼育届を電子申請によりなされた方は、当所でアドレスを確認していますので新たな届出は不要です。

★飼育箱の設置場所に配慮願います

ミツバチの飼育は周辺住民や他の飼育者とのトラブルが起こる可能性があるの
で注意が必要です。

①刺傷事故

周辺の人には飼育のことを伝え、理解を得てから置きましょう。



②フンの被害

ハチのフンにより、周辺住民の洗濯物や車を汚
してしまふことがあります。飼育場所の周辺には
十分配慮しましょう。被害状況によっては、民事
のトラブルになる可能性があります。



③熊による被害

—昨年5月に安中市で熊が住居に侵入し、住民が負傷する事件があ
りました。熊が集落に近づいた原因として、ミツバチの蜜を狙った可
能性が指摘されています。熊の出没が危惧される地域では人家や通学
路の近くには巣箱を置かないでください。



★蜜蜂の飼育を止められた方に送付された場合は、お手数
ですがご連絡ください。



西部家畜保健衛生所 〒370-0074 高崎市下小鳥町233
TEL 027-362-2261 FAX 027-362-2260